

かまいし ワーク・ステーション だより

~ 2023 年 (R5) 2 月号 No.137 ~

社会福祉法人 翔友
岩手県釜石市鵜住居町
第25地割13番地43
TEL: 0193-55-6031
FAX: 0193-55-6032

ご成人 おめでとう ございます



鬼頭佑介さんが、めでたく成人の日を迎ました！
お祝い膳は、皆の大好きな鶏の照り焼きと炊き込みご飯で楽しい昼食でした(▽▽)
自治会からお祝い品の贈呈があり、皆で大人への一步をお祝いしました♪



(鬼頭佑介さん)
20歳を迎えることができました。
一般就労して自分の夢へと道を切り拓けるように、がんばります。



(藤原所長)
二十歳おめでとうございます。
自分の行動に責任を持って
夢に向かって歩んでくださいね。



健やかな体へ ～I love me でいいじゃない～



真冬の寒さが身に染みる毎日、季節性の風邪も心配になりますね。
寒い日は温かい緑茶が美味しいですが、この緑茶に含まれる健康成分が優秀なのでご紹介します。

代表的なカテキンはお茶に多く含まれる栄養素で、お茶の渋さを感じるポリフェノールの一種です。

カテキンの抗ウイルス作用により、細菌やウイルスの感染を防止できると言われています。細菌やウイルスは感染後に細胞につきますが、定着を弱める作用があるので、ウイルス性の風邪に役立つそうです。

抗酸化作用もあり、体内の細胞を酸化させる毒性のある活性酸素を無毒化して老化や病気を防ぐ効果があります。さらにがん細胞の抗突然変異抑制作用で、がん細胞の増殖を抑える働きもあるそうです。

また、腸からの糖の吸収を抑える働きがあるので、食前に取り入れることで糖の吸収を緩やかにして、食後に上昇する血糖値を抑えるとのこと。

緑茶での風邪予防はカテキンの殺菌作用にあわせて、こまめに水分補給することで喉についたウイルスを胃に流して、胃酸によってウイルスの働きを弱めるのがポイントです。1時間に2回～3回のペースで一口飲むだけでも効果があるそうなので、ぜひ美味しい緑茶で健康に過ごしましょう。

ただし、カフェインの摂り過ぎには注意が必要ですね。



2月の誕生石…アメジスト

石言葉=「高貴」、「誠実」、「心の平和」、「愛情」



高貴な紫色が印象的な石で、マイナスの感情を抑え、周りに流されず良い方向に導くパワーがあると言われています。ヨーロッパでは運命の出会いを引き寄せたり、恋愛で高まりすぎた感情を抑え、冷静な判断ができる石として親しまれています。和名では紫水晶といい、水晶の一種で内包物が少ないと透明度が高く、ガラスのような光沢を放っています。

主要産地はブラジルとウルグアイでブラジル産は黒が含まれた紫で、ウルグアイは深みのある紫が特徴です。かつて石川県でも良質のアメジストが採れ、宝石の素晴らしさから「加賀紫」と呼ばれていました。

ラスク箱のリボンかけ作業

(株)グランバー釜石工場様より、今年もリボンかけ作業を頂きました。いつもありがとうございます。作業で気を付けていることを木工科の小林一夫さんに聞きました。



小林一夫さん…リボンかけ作業は、緩くならないようにしっかり結ぶので、見かけより力が必要です。リボンを交差する位置が決まっているので、上下で曲がらないようにします。リボンの長さが、左右均等になるように気を付けて結びます。

皆さんが丁寧に結んだリボンのお菓子箱がバレンタインシーズンの店頭に並びますね♪お疲れ様です。

販売会 in おしゃっち

1月15日(日)におしゃっちにて行なわれた販売会に参加させて頂きました。受験シーズンに合わせて、必勝ダルマ絵柄に入ったボールクッキーなどを販売！

その時々の季節を感じるスイーツパックをお楽しみください♪



がんばっています！就労移行職場定着支援

就労移行支援サービスから就職した福士一眞さんの職場定着支援が、おかげさまで満了となりました。実習から福士さんの成長を見守ってきた中館就労支援員に話を聞いています。

中館支援員…福士さんは今、宮古市の宮町電子さんで働いていて、1月で入社7か月になりました。

作業内容は電子機器に使用されるハーネスの一部分の加工となります。多種類の電線の切断、機械を使用しての被覆剥ぎ、カシメ作業の資格を得られたのでハーネス端末のカシメも行っております。

毎日元気に通勤し、お昼休憩も同僚の先輩方とも仲良くお話しできています。

給料を頂き、大好きな一人だけの小旅行を楽しんでいますしつかワーク・ステーションに訪問することを楽しみにしながら、頑張って働いています。



編集後記

この冬は最強寒波が到来と厳しい寒さになっています。子供の頃は雪かきや道路凍結の心配がないので無邪気に雪を楽しんでいたものです。最近になって童謡「雪」の歌詞に覚え違いがあったことを知りました。～雪やこんこん～と覚えた歌詞が～雪やこんこ～が正しかったのです。童謡は歌い継がれて覚えるので、実は違っていた！というような歌が他にもあるかもしれませんね。(原田)

